

高知県の大学生等に対する就職支援サービス

甲藤梨彩

高知県立図書館（オーテピア高知図書館）

1. はじめに

本レポートでは、第22回ビジネスライブラリアン講習会で学んだことを活用して、高知県の大学生等に対する就職支援サービスを検討し、提案する。

2. 事業の背景

2-1. 高知県の現状

2020年の国勢調査によると、高知県の人口は約69万人であり、鳥取県、島根県に続き全国で3番目に少ない数値となっているⁱ。高知県は、全国より15年先行し、1990年から人口減少が続いているⁱⁱ。また、人口減少により経済が縮小し、それにより若者が県外に流出し更に人口減少が加速する、という問題が起きている。

2020年3月、高知県は、「少子化対策」「産業振興計画」「中山間地域対策」を盛り込んだ「第2期高知県まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定した。その中の基本目標の1つとして、「新しいひとの流れをつくる」ことを掲げ、新規学卒者等の県内就職の促進と定着支援を目指しているⁱⁱⁱ。

2-2. オーテピア高知図書館の特徴

オーテピア高知図書館は、高知県立図書館と高知市民図書館本館の合築により、2018年にオープンした図書館である。オーテピア高知図書館が入る複合施設オーテピアは、高知市中心部に位置する。オーテピア内には、図書館のほか、「高知みらい科学館」と、「オーテピア高知声と点字の図書館」もある。交通の便は比較的良好で、周辺には商店や観光地、行政機関等が集まる。

2023年2月、オーテピアは来館者数400万人を達成した。週末は特に多くの利用者で賑わい、1日の来館者数は2,800人を超えることもある^{iv}。4階には貸室が3室あり、それぞれの座席数は72席・90席・120席。ここは図書館が主催または共催で行うイベントだけでなく、地元企業や行政機関の会議・研修等の会場としても利用されている。また、4階には学習室も設置しており、平日・休日ともに学生をはじめ、幅広い世代に利用されている。多くの人々に様々な用途で利用されるオーテピアならびにオーテピア高知図書館は、県民の関心が高い施設と思われる。

2-3. オーテピア高知図書館の就職支援サービス

オーテピア高知図書館館内には、8つのカウンターがあり、そのうちの1つがビジネ

ス支援デスクである。ビジネス支援デスクがある3階の「ビジネス・科学・産業・農業スペース」では、ビジネス関連本やパンフレット等を配架・配布している。スペース内には、職業ガイドコーナーがあり、就職や資格取得等の本を配架している。ブックリストやパスファインダーも作成し、館内配布やウェブ・サイトでの公開を行っている。オンラインデータベースは24種提供しており、ビジネス支援デスク前のブースを含め館内3か所で利用可能。ビジネス支援サービス担当者は、デスク常駐職員を含め8名。

毎月第2土曜日には、こうち若者サポートステーション主催の若者進路相談会が、当館にて開催されている。これは、就職や進学に不安を感じている15歳～49歳の方とその家族を対象とした個別相談会である。2021年度は10回開催し、29名の参加があった。

また、オーテピア近隣にある高知県就職支援相談センター「ジョブカフェこうち」は、当館児童サービスと連携し、こども向けキャリアデザインイベントを2021年度から開催している。2023年2月には、司書とジョブカフェこうちの職員で、仕事や就職に関する本を201冊集め、図書館内で展示した。この展示は、撤収後も問い合わせがあるほど好評だった。

2-4. 県内企業・機関による若者向け就職支援サービス

高知県の企業・機関による若者向け就職支援サービスには、以下のようなものがある。

先述したジョブカフェこうちは、高知県商工労働部雇用労働政策課を委託元としており、学生・保護者・社会人・企業など、様々な方面に向けた就職関連サポートを行っている。就活生向けには、個別相談会や応募書類添削、就活セミナーの開催等を行っている^v。こうち若者サポートステーションは、高知県社会福祉協議会が厚生労働省の「地域若者サポートステーション事業」を受託して運営しており、15歳から49歳までを対象とした就職・進学サポート（面接練習、パソコンセミナー、進路相談等）を行っている^{vi}。

企業では、株式会社ケンジンが、県内就職に関する就職情報誌の発行や就活情報に特化したウェブ・サイトの運営、就職セミナー運営等を行っている^{vii}。高知就活ナビは、高知新聞社が運用する事業で、会社説明会開催や、就活関連のガイドブック発行、ウェブ・サイト運用等を行っている。株式会社ケンジンと高知就活ナビは、それぞれ就職活動を行う学生（大学生・大学院生・専門学校生等）を対象とした就活イベントやセミナーを定期的に開催している^{viii}。株式会社ケンジンと高知就活ナビは、共催でも県内企業の合同説明会を開催している。会場は、県内のホテル等で行われることが多い。図書館は、それぞれが発行している就職関連本の収集・貸出等を行って

る。

2023年3月には、高知県商工労働部企業誘致課主催で、高知県内に誘致した県外企業の学生向け合同説明会が開催された。会場はオーテピアの貸室だったが、図書館と共催ではなかった^{ix}。

3. 事業案

3-1. 概要

就活イベントの開催、館内展示、大学等への出張図書館活用講座、SNSを使った発信を行い、就職活動をする若者に向けた情報提供を行う。県内の大学等、関連機関、企業と連携することで、若者の県内就職支援を強化する。

3-2. 目的・効果

県内就職支援を積極的に行うことで、県内の若年層の人口減少を抑えることができる。就活生は、大手求人サイトからだけでは得られない県内企業の情報を知ること、「県内就職」という新たな選択肢を持ち、より有益な就職活動に繋げることができる。更に、図書館の資料やデータベースによって得た情報収集スキルを、就職後に仕事で役立てることができる。県内企業は、若年層の県内就職増加により、人手不足を解消することができる。図書館は、情報収集の場としての有用性をPRし、新規利用者や県内の図書館ファンを増やすことができる。

3-3. 対象

対象は、高知県在住の、就職活動を行う大学生・短大生・大学院生・高専生。第2期高知県まち・ひと・しごと創生総合戦略<令和4年度版>によると、2021年3月の県内就職率は、県内高校生は70.2%、県内専門学校生は71.4%、県内大学生等は35.0%と、県内大学生等の割合が最も低かった。そのため、この事業は県内大学生等を対象として行うものとする。なお、2023年現在、高知県内には公立大学2校、国立大学1校、私立短期大学1校、私立大学2校、国立高等専門学校1校がある^x。

3-4. 具体策

3-4-1. オーテピアを会場とした、県内企業限定の企業説明会や就活セミナーの実施

株式会社ケンジン・高知就活ナビや、高知県商工労働部企業誘致課が開催する合同説明会に、オーテピア高知図書館も共催として加わり、会場提供と出前図書館を行う。会場は、オーテピア4階にある貸室3室とする。オーテピアは、周辺に大学や、路面電車やバスの停留所があるため、学生にとってアクセスしやすい立地とな

っている。県民に身近な存在であるオーテピアが会場ということで、学生は参加しやすくなる。また、2023年3月に開催された、株式会社ケンジンと高知就活ナビが共催で行った合同説明会では、行政機関は参加していなかった。縣市共同運営のオーテピア高知図書館が共催として加われば、高知県庁と高知市役所の人事課に協力を仰ぎ、それぞれブースを構えることも容易になる。ブースが増えることで、学生側は就職の選択肢が、行政機関は学生にアプローチする機会がそれぞれ増え、お互いのメリットが大きくなる。会場内には図書館のブースを設置し、就活関連の本をテーマごとに分け、それぞれ紹介キャプションを付けて展示する（テーマや展示本は、下記の表1を参照）。ブースには司書が常駐し、情報収集に関する相談に対応できるようにする。ブースの近くには、展示本の閲覧スペースを設ける。業務端末を設置し、その場でカード登録・貸出や、レファレンスに答えることも可能とする。また、当館作成のブックリスト「就職する・転職する」「働く前に読むべし」「新社会人のあなたへ」と、パスファインダー「企業情報について調べる」「就職・転職についての情報」「業界・市場動向について調べる」を配布する。

更に、高知県就職支援相談センター「ジョブカフェこうち」と共催で、オーテピアの貸室で就活セミナーを開催する。セミナー内容は、キャリアコンサルタントによる、面接のマナーやエントリーシートの書き方、自己分析の方法等についての指導。ここでも、会場内に図書館のブースも設置し、就活関連の本を展示する。セミナーの中で、司書が就活に役立つ本を紹介したり、館内のデータベースのブースへ案内し、使い方や活用方法について教えたりする。紹介するデータベースは、当館が所有するCD・Eyes50、日経テレコン、日本マーケットシェア事典、日経BP記事検索サービスの4種。就活セミナーは、ジョブカフェこうちでも開催されているが、オーテピアで開催することで、学生がより参加しやすくなる。広い貸室を利用することで、多くの受講希望者を受け入れることもできる。就活生にとっては、大学の就職支援課の指導に加えて、外部のセミナーを受けることができ、更なるスキルアップと自信に繋がる。また、実際にデータベースを使える環境で受講することで、活用方法が効率的に身に付く。

<表1>

テーマ	資料（例）	I S B N
企業選び・分析	『会社四季報業界地図 2023年版』	4-492-97331-8
	『業種別審査事典』第1巻～第10巻 ※2020年版	
	『東証信用録 四国版 2022年版』	4-86591-708-6
	『就職ガイドブック 高知の企業 2023』	
面接対策	『最新最強の就職面接 '22年版』	4-415-23082-5
	『Web面接 内定獲得のメソッド、オンライン面接の必勝法 '24』	4-8399-8004-7
	『大人のための敬語の使い方 BOOK 新人からベテランまで使える』	4-86280-809-7
	『自己分析 内定獲得のメソッド '24』	4-8399-7997-3

	『エントリーシート&自己PRの教科書これさえあれば。 受かる具体例 2025 年度版』	4-300-10499-6
試験対策	『カンタン総まとめ就活の一般常識&時事 2024 年度版』	4-7889-8352-6
	『SPI 解法の極意 内定獲得のメソッド '24』	4-8399-8003-0
	『現職人事が書いた「公務員になりたい人へ」の本 公務員試験 2024 年度版』	4-7889-7496-8
時事を知る	『週刊東洋経済』 ※最新号を数冊持って行く	
	『日経ビジネス』 ※最新号を数冊持って行く	
	『超速マスター!一般常識&時事問題 '24』	4-471-41133-6
自分を守る	『これを知らずに働けますか? 学生と考える、労働問題ソボクな疑問 30』	4-480-68985-6
	『学生のためのワークルール入門』	4-8451-1749-9
	『NOと言えない若者がブラック企業に負けず働く方法』	4-7949-6846-3
小説の中の就活	『就活ザムライの大誤算』	4-334-91430-1
	『何者』	4-10-126931-3
	『シューカツ!』	4-16-327500-0

3-4-2. 「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞 関連展示

当館3階の「ビジネス・科学・産業・農業スペース」にて、「就活だ!『職』も『幸』も、どっちもほしい!」と題し、「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞と、県内で受賞歴がある企業を紹介する展示を行う。展示では、「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞の歴史や選考基準を紹介したキャプションや、当館で所蔵している『日本でいちばん大切にしたい会社』1～8巻を展示する。

県内企業では、株式会社ファースト・コラボレーションと、四国管財株式会社が、それぞれ第5回と第6回に審査委員会特別賞を受賞している。それぞれの企業のパンフレットや紹介パネルを展示する。当館では所蔵していないが、もし社史があれば、企業から借り受けて展示する。その他、3-4-1.の出前図書館で使用した、就活関連の本やブックリスト、パスファインダー等も展示・配布する。

この展示の目的は、「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞という賞を学生に紹介し、企業選びにおける1つの選択基準として役立ててもらうことである。学生にとって、就職活動は未知の体験であり、どのような企業が自分に合っているのか悩むであろう。希望の業種や企業は様々だが、恐らくほとんどの学生は「ホワイト企業で働きたい」と思っているのではないだろうか。株式会社リクルートの就職みらい研究所は、2022年に、大学生・大学院生4,567名を対象とした、働きたい会社の特徴についてアンケート調査を行った^{xi}。それによると、安定した事業成長や、休暇制度や各種手当の充実等を重視する傾向があった。それらは、「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞の応募資格と重なる。こういった特徴は、人事課の社員との交流や、就活支援サイトの情報だけでは知ることが難しい。そこで、「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞は、こういった企業が、自分が働きたい特徴を備えているかを知る手掛かりになりうる。私自身、大学時代に就職活動で悩んでいたため、講習会でこの賞の

ことを知った時、就活時に参考にしたかったと思った。私自身が学生だった時に欲しかった情報を、今の学生に提供できるよう、この関連展示を提案する。

3-4-3. 県内の大学等にて、出張図書館活用講座を開催

県内の大学・短期大学・国立高等専門学校に司書が出向き、学生に向けて図書館活用講座を行う。講座の受講対象は、就職活動が本格的に始まる前の時期を狙い、大学3年生、短大1年生、高専4年生とする。講座の中で、就活に役立つ本や、データベースの紹介をする。紹介するデータベースは、3-4-1.のセミナーと同じく、CD・Eyes50、日経テレコン、日本マーケットシェア事典、日経BP記事検索サービスの4種。一部の大学等では、それぞれの図書館にも就活関連資料やデータベースがあるが、種類が少なかったり、高額な資料は所蔵していなかったりする。そこで、大学図書館の資料やデータベースだけでは調べられない情報を、当館がカバーできることを学生に向けてPRする。大学等に司書が赴くことによって、図書館を利用する習慣がない学生にも活用法を知ってもらうことができる。また、学生は、講座で得た情報収集の知識を、社会人になった後も仕事で役立てることができる。大学図書館や就職支援課の窓口には、当館のデータベースやパスファインダーに関するチラシを置いていただき、レフェラルサービスに役立ててもらおう。

3-4-4. Twitter と Instagram で、就活情報専用のアカウント新設

当館は、Twitter と Instagram のアカウントを持っている。どちらも、現代の若者によく使われている SNS ツールである。しかし、当館の Twitter は館内展示に関する広報専用として使用されている。一方、Instagram はおはなし会等のイベントや休館日の情報など、様々な情報を発信している。そのため、Instagram で就活情報を発信すると、情報が煩雑になり、埋もれてしまう可能性がある。

そこで、Twitter と Instagram 両方で就活情報専用のアカウントを新設し、発信していく。アカウント名は、Twitter と Instagram とともに、「オーテピア高知図書館 就活応援部」とする。ここでは、就職関連の館内イベントや展示、職業ガイドコーナーやパスファインダー等の紹介をする。就活を頑張る若者世代がよく使う SNS ツールを活用して情報発信することで、需要がある層に的確な情報提供をすることが可能になる。

4. おわりに

私は入庁以来3年間児童サービスに携わってきたので、ビジネスサービスは少し遠いものに思っていた。しかし、ビジネスライブラリアン講習会を通し、ビジネスサービスの目的は地域活性化であり、その理念は図書館事業全体に通じるものであると感じた。参考書やそ

の使い方、他の図書館の事例、広報の心得など、図書館職員として必要なことを数多く学ぶことができた。また、日本全国の様々な図書館で働く仲間ができ、非常に心強く感じた。講師の方々と、共に学んだ全国の司書の方々には大変お世話になりました。ありがとうございました。

-
- ⁱ 総務省統計局（2021）．「令和2年国勢調査 人口等基本集計結果」、『総務省統計局HP』2023年2月26日閲覧
<https://www.stat.go.jp/data/kokusei/2020/kekka/pdf/outline_01.pdf>
- ⁱⁱ 高知県(2022)．「まち・ひと・しごと創生総合戦略のページ」、『高知県 ウェブ・サイト』
<<https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/120801/sousei.html>> 2023年2月27日閲覧
- ⁱⁱⁱ 高知県（2022）．「第2期高知県まち・ひと・しごと創生総合戦略<令和4年度版>の全体像」、『高知県 ウェブ・サイト』
<<https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/120801/files/2022033100029/zentaizou.pdf>> 2023年2月27日閲覧
- ^{iv} オーテピア高知図書館（2022）．「令和4年度オーテピア高知図書館要覧」、『オーテピア高知図書館 ウェブ・サイト』
<<https://otepia.kochi.jp/library/tmp/R4%E5%9B%B3%E6%9B%B8%E9%A4%A8%E8%A6%81%E8%A6%A7.pdf>> 2023年2月27日閲覧
- ^v ジョブカフェこうち．「ジョブカフェこうちとは」、『ジョブカフェこうち ウェブ・サイト』
<<https://www.jobcafe-kochi.jp/about/>> 2023年3月6日
- ^{vi} こうち若者サポートステーション．「こうち・なんこく若者サポートステーション サポステって何？（ご利用案内）」、『こうち若者サポートステーション ウェブ・サイト』
<<https://www.kochiken-shakyo.or.jp/saposute/info/index.html>> 2023年3月6日
- ^{vii} 株式会社ケンジン．「会社概要」、『KENJIN 学生向けページ』
<<https://www.kenjin.ne.jp/com/2560/2560.asp>> 2023年3月7日
- ^{viii} 高知新聞企業事業部．「高知就活ナビ2024」、『高知新聞企業イベント情報』
<<https://www.kochi-sk.co.jp/event/shushokunavi.html>> 2023年3月7日
- ^{ix} 高知県商工労働部企業誘致課（2023）．「～学生の皆さんの就活を応援します～『立地企業就活応援フェア』を開催します！」、『高知県 ウェブ・サイト』
<<https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/150201/2022072200018.html>> 2023年3月7日
- ^x 高知県（2020）．「高知県内の大学等」、『高知県 ウェブ・サイト』
<<https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/140901/2019052700262.html>> 2023年3月3日閲覧

^{xi} 就職みらい研究所（2023）．「大学生・大学院生の『働きたい組織の特徴』 2023 年卒」, 『就職みらい研究所ウェブ・サイト』.
<https://shushokumirai.recruit.co.jp/wp-content/uploads/2023/02/hatarakitaisoshiki_2023sotsu.pdf> 2023 年 3 月 5 日閲覧